

## 研究テーマ

## 新設住宅用次世代居室(リビング・ベッドルーム)照明器具のデザイン

## 目的・概要

照明の現場は、省エネを目指す光源の変化とともに、人間の心理に深く関わりながら日進月歩である。今回の受託研究のテーマは新設住宅用次世代居室(リビング・ベッドルーム)照明器具のデザイン研究事業であり、製品化を前提として、環境デザイン、製品デザインを学ぶ学生の新鮮な感性を活かし、次世代の照明器具のデザインの提案を行った。また、参加学生は市場調査・コンセプト立案・アイデア展開・プレゼンテーション・評価・ブラッシュアップ・最終プレゼンテーション・評価とリアリティのあるデザインの現場を体験できた。最終提案はコイズミ照明株式会社で、今後、製品化を目指して作業が進められている。

## 期間

2009年5月から2010年3月

## 委託者

コイズミ照明株式会社

## 研究体制

授業課題導入型→プロジェクト型

## 担当教員

デザイン科	環境デザイン専攻	坂本英之 教授
デザイン科	製品デザイン専攻	村井光謹 教授

## 参加学生

デザイン科	環境デザイン専攻	3年：相原朋世、中村麗奈、服部 薫、藤井友美、眞柴淳平
デザイン科	製品デザイン専攻	3年：荒木優智、飯田紫乃、石田翔也、小野正晴、水谷洋平

# PROCESS

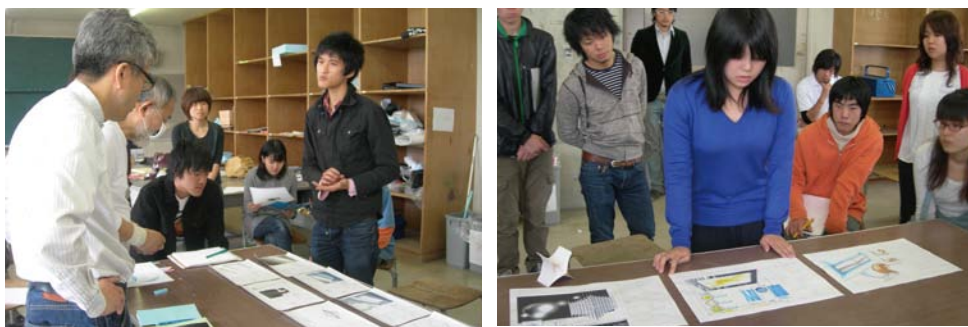
2009.05.11  
2009.05.11~18  
2009.06.上旬  
2009.07.11~12  
2009.11.11  
2010.02.12

オリエンテーション  
製品・環境デザイン合同演習授業導入  
プロジェクト参加者選抜  
ショールーム見学(東京秋葉原)  
中間プレゼンテーション  
最終プレゼンテーション



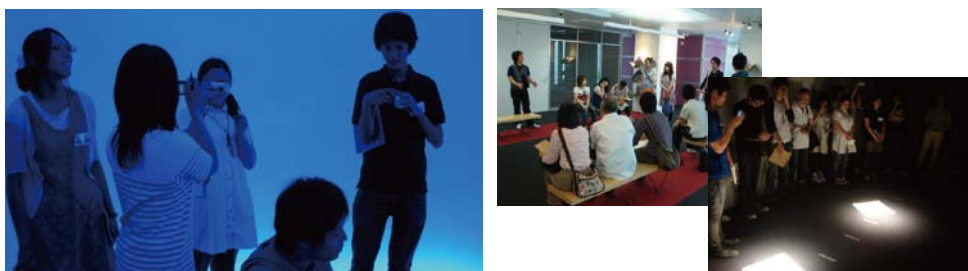
## オリエンテーション

コイズミ照明株式会社担当者からテーマの概要説明、照明器具デザイン、照明計画のレクチャーを受ける。



## 合同演習授業導入 プロジェクト参加者選抜

製品・環境合同演習授業に導入。コンセプト&スケッチによるアイデア発表を行い、コイズミ照明株式会社と協議のうえ、10名を選抜プロジェクトチームを編成。



## ショールーム見学 (東京秋葉原)

コイズミ照明東京ショールーム(秋葉原)で、空間と光の快適性、生活者のあかりサポートシミュレーション、ひかりの実験室等を見学、ひかりの知識を体得し今後のデザイン展開の参考とする。



## 中間プレゼンテーション

デザインを4案に絞り込み、コンセプト、具体的デザイン、簡易モデルによる中間プレゼンテーションを行った。



## 最終プレゼンテーション

企業側の指摘とアドバイスも取り入れ、担当教員の指導のもと、ブラッシュアップ、最終モデルを完成、コイズミ照明株式会社本社(大阪)で最終プレゼンテーションを行った。